

豊高ギャラリー（6）

平成 27 年 3 月 26 日

お待たせしました。県内唯一の芸術コースの生徒達などの作品を飾る、豊高ギャラリーの書道作品を交代しましたので、ご紹介します。

損して得とれ



半紙の小ささを感じさせない変化に富んだ作品。
「普通の字とは違って形を変えて書きました」

桃李成蹊（とうりせいけい）



粘り強い運筆。地に根を張るようなたくましい書。
「この言葉のような人間になりたいと思いつつながら書きました」

永絶因趣（えいぜつゐんしゅ）



臨牛檉造像記独特の用筆を見事に自分のものにして書いた。
「字をカクカクさせることだけ考えました」
(意 地獄と永遠に縁が切れますように)

魂（たましい）



スピードに乗って一気呵成に書かれている。
「この作品は何枚も書いて納得できるまで書き込んだ作品です」